

今週のお祈り 大斎節第1主日特禱

四十日四十夜、わたしたちのためにみ子を断食させられた主よ、どうか己に勝つ力を与え、肉の思いを主のみ霊に従わせ、常にわたしたちがその導きにこたえ、ますます清くなり、主の栄光現すことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられるみ子イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 186

発行日
2024年
2月18日

大斎節に入りました。イエスさまのご復活(イースター)前の40日間、受難の苦しみ、十字架上の死を思い、静かに自分のことを振り返り、聖書を読んでお祈りしながら準備の時を過ごします。お家でも思い出してね！



今週の聖書 マルコによる福音書 1: 9 ~ 13
9 その頃、イエスはガリラヤのナザレから来て、ヨルダン川でヨハネから洗礼を受けられた。10 そしてすぐ、水から上がっていると、天が裂けて、霊が鳩のようにご自分の中へ降って来るのを御覧になった。11 すると、「あなたは私の愛する子、私の心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。12 それからすぐに、霊はイエスを荒れ野に追いやった。13 イエスは四十日間荒れ野において、サタンの試みを受け、また、野獣と共におられた。そして、天使たちがイエスに仕えていた。

聖書からのメッセージ 執事 高柳 章江

イエス様は洗礼を受けられた後、荒れ野でサタンの試みを受けました。サタンは「人間に悪いことをするもの」と考えられていますが、サタンはなぜそんなことをするのでしょう。人間を困らせたり、いじめたりするのが楽しいのでしょうか。じつは、サタンのほんとうの目的は私たちが苦しめることではなく、私たちと神さまを引き離すこと、私たちが神さまから離れてしまうようにすることでした。サタンは私たちをつらい目にあわせて「もう神さまなんて信じない」と言わせようとするし、私たちが悪いことをするようにと上手に導いて、神さまの教えを守らせないようにするのです。サタンはイエス様をも神さまから引き離そうとしましたが、イエス様はサタンのたくらみをきっぱりと退けました。

